

2024 年 5 月 1 日

株式会社タニタヘルスリンクの株式譲渡について

株式会社 INCJ（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝又 幹英、以下「INCJ」）は、INCJ が保有する株式会社タニタヘルスリンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：土志田 敬祐、以下「タニタヘルスリンク」）の株式の全部を株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典）に譲渡することを決定、このほど譲渡が完了したのでお知らせします。

<詳細>

1. 対象会社

- ・社 名 : 株式会社タニタヘルスリンク
- ・設 立 : 2007 年 3 月
- ・所在地 : 東京都港区
- ・代表者 : 代表取締役社長 土志田 敬祐
- ・事業内容 : (1) Web システムおよびソフトウェアの開発、販売
(2) 健康機器、美容機器の販売およびリース
(3) インターネットによる情報サービス事業および通販事業
(4) 市場調査、宣伝および広告業 他

2. これまでの支援内容

- ・支援決定公表日 : 2018 年 9 月 28 日
- ・支援決定金額 : 27 億円（上限）
- ・実投資額 : 23 億円
- ・参照プレスリリース :
健康寿命延伸のためのオープンプラットフォーム事業に取り組むタニタヘルスリンクへの出資について
https://www.incj.co.jp/newsroom/PressRelease_INCJ_TANITAML 20180928.pdf

3. Exit の経緯

(1) 出資について

タニタヘルスリンクは、集団健康づくりサービス「タニタ健康プログラム」をはじめ、顧客のニーズに応じた様々な健康支援サービスを提供している。高齢化の進行に伴って社会保障給付費の増大が進むなか、医療費の適正化は大きな社会課題とされる。INCJ はタニタへ

ルスリンクの取り組みが、生活習慣病を治療中心から早期予防・健康管理分野へと重点を移すものであり、医療費抑制や健康寿命延伸への貢献に期待できることから、出資を決定した。

(2) 出資後の事業進捗

健康診断と生活習慣データから AI が将来の健康リスクを予測する生活習慣病予防支援サービス「ミライフ」および、「ミライフ」が導き出した予測をもとに顕在化する健康課題だけでなく将来の健康リスクまで含めた生活習慣改善プランを提案し、行動変容の実践を促す「健康シフトプラン」の本格展開を開始した。これらをはじめ、健康関連情報を用いて個人の健康づくりへ貢献するソリューション開発を進め、タニタヘルスリンクが掲げる「日本をもっと健康に！」の実現を目指して事業の拡大を図っている。

(3) Exit の経緯・内容

INCJ は投資実行から約 5 年を経て、その Exit 方法についてタニタヘルスリンクや共同投資家と様々な協議・検討を行った結果、今後の同社の事業展開を考慮し、INCJ が保有する同社の株式の全部を株式会社フォーバルに譲渡することとした。

4. 主務大臣（経済産業大臣）意見

我が国の産業競争力の源泉の一つである健康医療産業の強化のため、オープンイノベーションの重要性はますます高まっている。本案件における投資活動を通じて把握された課題について改めて検証し、今後の産業革新投資機構の投資活動に活かすことを通じて、我が国の産業競争力の強化に貢献されたい。

<株式会社 INCJ について>

株式会社 INCJ は、2018 年 9 月、既存の官民ファンドである株式会社産業革新機構から新設分割する形で発足しました。産業革新機構は、2009 年 7 月、産業や組織の壁を越えて、オープンイノベーションにより次世代の国富を担う産業を育成・創出することを目的に設立されましたが、根拠法である産業競争力強化法の改正法の施行に伴い、同機構は株式会社産業革新投資機構に商号変更し、新たな活動を開始しました。株式会社 INCJ は、産業革新機構の事業を引き継ぐ形で、既投資先の Value up 活動や追加投資、マイルストーン投資、EXIT に向けた活動を主要業務として、2025 年 3 月末まで投資活動を行っていきます。

URL : <http://www.incj.co.jp/>

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報
奥村（070-3960-3640）、三角（080-8098-0445）
東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア
URL : <https://www.j-ic.co.jp/jp/>
<https://www.incj.co.jp/>